

# 2008 年度事業計画

自 2008年4月 1日  
至 2009年3月31日

特定非営利活動法人エフアジヤパン

東京都千代田区四番町四 日本染色会館三階

## 2008 年度海外事業計画

### 1. ベトナム

#### ハイフォン

- ・子どもの生活状況改善支援（鳥取県本部）
- ・子どもの家職員処遇改善支援、アジア子どもの家奨学金基金（栃木県本部）
- ・児童福祉職員能力向上研修支援（長野県本部）
  - ※ 職員研修への資金協力だけでなく、技術協力の可能性を探る。
  - ※ サービスを受ける、困難な状況にある子ども達への支援の可能性を探る。
- ・障害児センター支援（佐賀県本部）；2カ所で音楽と体操の活動支援。

#### 商品開発

- ・子どもの家への運営支援と職業訓練であるエファグッズと自治労布袋の製作販売を継続する。

#### その他

- ・エファジャパンのベトナム人調整員を採用する（4月に試用開始）。

### 2. ラオス

- ・ラオス政府と支援覚書（MOU）を締結し、本格的に支援を開始する。締結後は、ラオス国内でのエファの地位が明確になるため、日本の公的助成金（外務省など）を申請する。

#### ヴィエンチャン市立図書館・多目的ホール（石田記念館）

- ・敷地内の旧館改修工事を行う。
- ・図書館とホールの設備を整備する。
- ・直接の図書館支援ではないが、ラオス国立大学図書館長を研修のため日本に招聘し、帰国後日本で得た知識・スキルを活かし、ヴィエンチャン図書館長及び職員に対して研修を行う（滋賀県本部が支援する可能性あり）。

#### 子ども文化センター（CCC）

- ・ルアンパバン CCC への支援（佐賀県本部）
- ・カムワンおよびシェンクワン CCC への支援（大分県本部）
- ・全国の CCC に、フェリシモ寄贈のぬいぐるみ 300 個を配布する。
- ・セコン CCC 支援事業の資金を外務省に申請する。

#### その他

- ・カムワン県タケク少数民族学校の給水設備支援計画を作成し、ドナーを探す。

### 3. カンボジア

#### 子どもの家（ACC）、幼稚園教師養成訓練学校への奨学金

- ・物価上昇のため、幼稚園児 30 名と訓練生 15 名への奨学金を月 20 ドルから 25 ドルに増やす。
- ・幼児教育技術支援を検討する。

#### スラムの子どもの教育支援

- ・カンボジアの NGO、SCADP が実施するプノンペン市内 3 カ所のスラムでの識字教室（200 名登録）への支援を継続する。

#### その他

- ・幼い難民を考える会（CYR）と関東甲地連との共同事業である幼児教育技術普及事業を継続する。
- ・国際保健協力市民の会（SHARE）と神奈川県本部との共同事業である保健衛生事業を継続する。

# 2008 年度国内事業計画

## 1. 組織拡大(会員・パートナー加入促進)

- ・自治労県本部や単組への直接的な働きかけを頻繁に行う。新規加入促進だけでなく、継続のためのフォローアップにも力を入れる。
- ・自治労退職者会への働きかけを検討する。

## 2. イベント

- ・本年度は、設立記念事業は行わず、理事長講演会や中村駐在員の帰国報告会、地方での会員のつどい等を実施する。また来年度に実施を検討している設立5周年記念事業の企画を本年度より開始する。
- ・例年通り、他団体が主催する各種イベントにも参加・出展し、活動紹介を行う。効果的な展示が行なえるようブース内容の改善も図っていく。

## 3. スタディツアー

本年度はエファジャパン企画の一般向けスタディツアーは実施しないが、各組合（県本部・単組）が実施する視察ツアーへの企画協力や現地訪問の調整を積極的に行う。

## 4. 開発教育

### (1) 開発教育教材の作成

組合員や子どもを対象にした開発教育教材の企画を作成し、教材作成のための助成金申請を行う。

### (2) 参加型学習プログラム

既存の教材や資料を使った参加型学習プログラムを用意し、生徒の事務所訪問や学校、組合での学習会等に対応する。

## 5. 参加型ボランティアプログラム

株式会社フェリシモのハッピートイズプロジェクト（\*）に協力し、組合員への広報や参加協力の呼びかけを行う。

（\*フェリシモ・ハッピートイズプロジェクト：

フェリシモが販売するぬいぐるみの型紙キットを使って、家庭にある布などでぬいぐるみを作り、完成品をフェリシモで取りまとめて、世界各地の子どもたちに寄贈する活動）

## 6. ネットワーキング

NGO 活動を社会運動のひとつと考え、各種ネットワークに参加して、啓発・政策提言活動（アドボカシー）を行う。特に、教育、児童労働などの分野における他 NGO、労組との連携を行う。

- ・ NGO－労働組合国際協働フォーラム（企画委員・教育グループ）
- ・ 児童労働ネットワーク（CL-Net）（団体正会員）
- ・ 国際協力 NGO センター（JANIC）（正会員）
- ・ 2008 年 G8 サミット NGO フォーラム（サポート NGO）
- ・ 平和運動との連携

# 2008 年度広報事業・その他計画

## 1. 広報活動

### (1) 2007 年度から継続（実施内容を変更しないもの）

- ・年次報告書の作成（2007 年度年次報告書／年 1 回）
- ・広報誌「えんばわ」の発行（年 4 回）
- ・メールマガジンエファ通信の発行（月 1 回～）
- ・エファジャパンホームページの運営
- ・自治労通信への記事掲載、裏面広告掲載

### (2) 2007 年度から内容を変更して実施

- ・団体パンフレットの印刷（年間印刷部数を 2 万部から 1 万部へ削減）
- ・エファグッズカタログの印刷（ページ数を減らし、印刷部数を増加。より広い範囲に配布する）

### (3) 2008 年度新規

- ・プロジェクト関連プレスリリース（月 1 回）
- ・自治労組合員、単組を対象とした会員・パートナー募集チラシ作成
- ・エファグッズ記念品注文販促チラシの作成（グッズの記念品注文を積極的に呼びかける）
- ・会員、ボランティア用エファジャパン活動紹介キットの作成

## 2. ボランティア

- ・エファボラデー（月 1 回）
- ・イベントボランティア（メーデー、グローバルフェスタ、その他）

## 3. 未使用切手・葉書収集

- ・手数料差し引き後、20 万円相当を目標に通年実施